

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第12週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（12週までに新たに届出のあったもの）

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 5 例。3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：A型肝炎 1 例、レジオネラ症 1 例。
- 5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症 2 例、百日咳 7 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	30 歳代	男	無症状病原体保有者	—
			50 歳代	男	結核性胸膜炎	発熱、呼吸困難
			90 歳代	女	肺結核	咳、発熱
			90 歳代	男	肺結核	痰、発熱
		高千穂	60 歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱
4類	A型肝炎	宮崎市	20 歳代	女	—	全身倦怠感、発熱、食欲不振、黄疸、肝機能異常
	レジオネラ症	宮崎市	80 歳代	男	肺炎型	呼吸困難、意識障害、肺炎
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	60 歳代	男	—	肺炎
		都城	50 歳代	女	—	尿路感染症
	百日咳	宮崎市	5~9歳	男	—	持続する咳
			10 歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		都城	10 歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		日南	10 歳代	男	—	持続する咳、嘔吐
		高鍋	10 歳代	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			10 歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み、スタッカート
		日向	10 歳代	女	—	持続する咳

《前週との比較》

### □ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 922 人(定点当たり 27.3)で、前週比 84%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎(ロタウイルス)で、減少した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎である。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は 82 人(2.3)で、前週比 98%とほぼ横ばいであり、例年同時期の定点当たり平均値\*(1.9)の約 1.2 倍である。延岡(5.3)、中央(5.0)、日南(4.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 3~6 歳が全体の約 6 割を占めている。

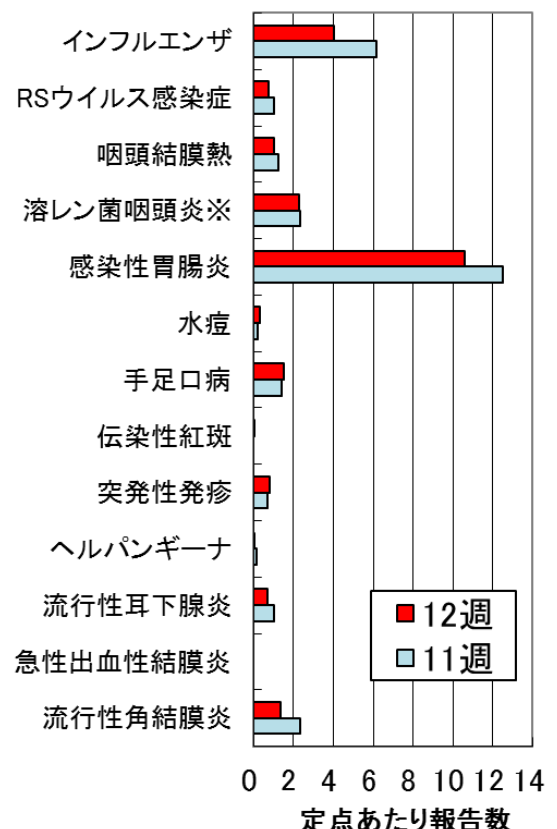
##### 【咽頭結膜熱】

報告数は 37 人(1.0)で、前週比 82%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.64)の約 1.6 倍である。都城(1.7)、宮崎市(1.4)保健所からの報告が多く、年齢群別は 4 歳未満が全体の約 8 割を占めている。

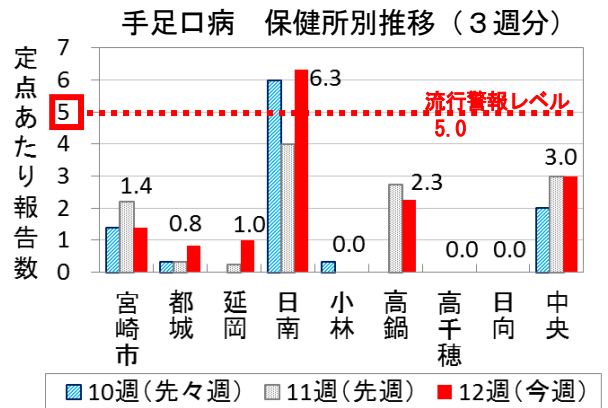
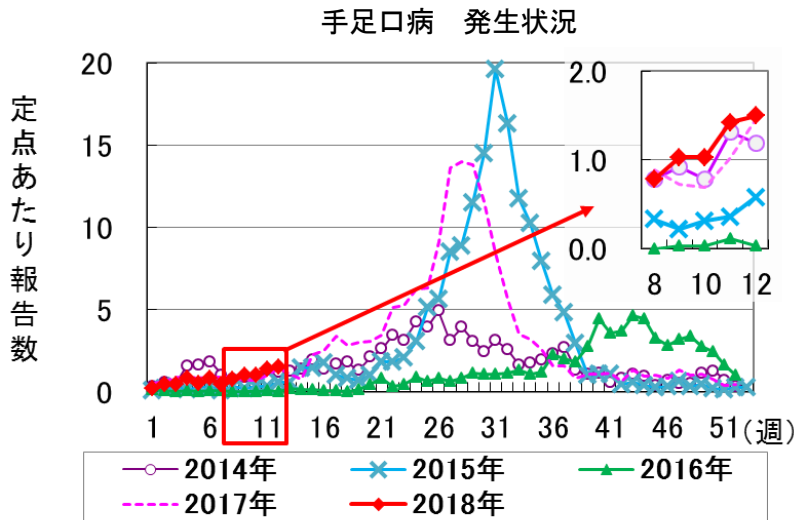
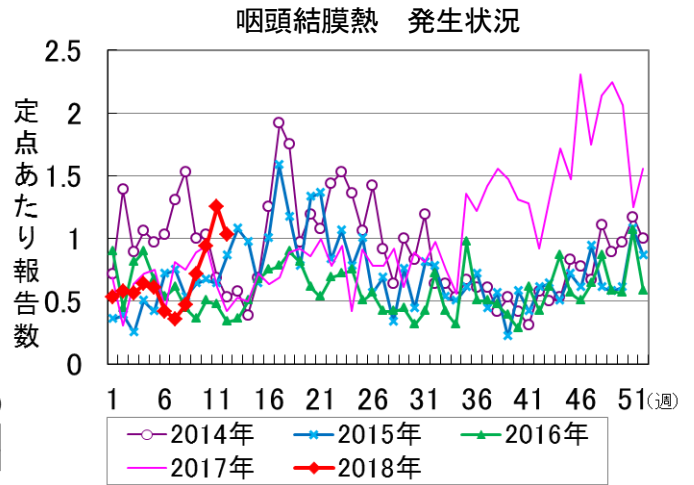
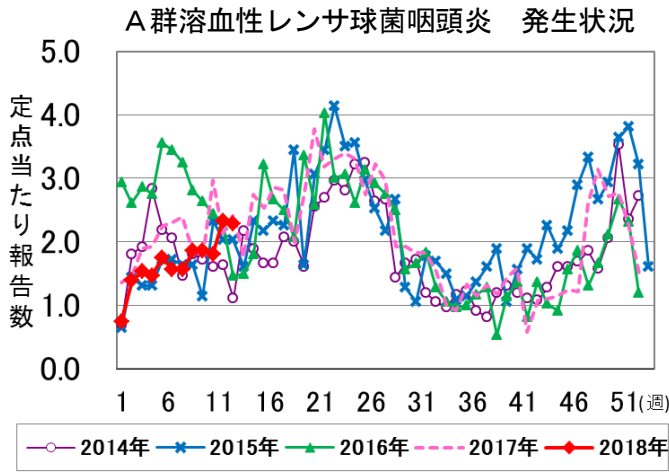
##### 【手足口病】

報告数は 54 人(1.5)で、前週比 106%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.63)の約 2.4 倍である。日南(6.3)、中央(3.0)、高鍋(2.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1~3 歳が全体の約 8 割を占めている。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均 1



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

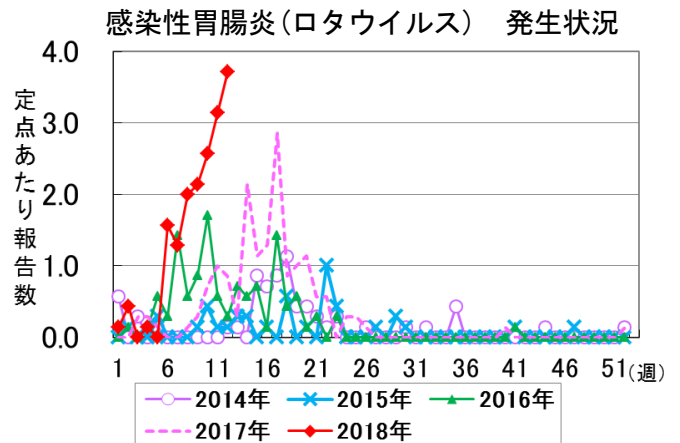


★基幹定点からの報告★

- マイコプラズマ肺炎：高鍋保健所から1例報告があり、10歳代であった。
- 感染性胃腸炎(ロタウイルス)：報告数は26例で、日向(18例)、宮崎市(5例)、延岡(2例)、高鍋(1例)保健所からの報告であった。0~4歳が16例、5~9歳が10例で、病原体の群別は不明である。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	手足口病(6.3)、流行性耳下腺炎(7.0)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし



※流行警報レベル開始基準値※

- ・手足口病(5.0)
- ・流行性耳下腺炎(6.0)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 平成30年3月26日までに検出）

★細菌 報告なし。

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
A型肝炎ウイルス (遺伝子型 I A)	30歳代	男	2018.03.04	急性A型肝炎、発熱、肝機能障害	便	2018.03.19
A型肝炎ウイルス (遺伝子型 I A)	50歳代	男	2018.03.06	A型肝炎、発熱、黄疸、肝機能障害	便	2018.03.19
A型肝炎ウイルス (遺伝子型 I A)	20歳代	女	2018.03.08	急性A型肝炎、39.0℃、嘔気・嘔吐、腹痛、 肝機能障害、肝炎	便	2018.03.19
インフルエンザウイルスAH3	10歳代	女	2018.02.08	インフルエンザA型、発熱	鼻汁	2018.03.13
インフルエンザウイルスB (山形系統)	5～9歳	男	2018.02.09	インフルエンザB型、38.6℃	咽頭ぬぐい液	2018.03.13
インフルエンザウイルスB (山形系統)	50歳代	男	2018.02.13	インフルエンザB型、38.5℃、筋肉痛	鼻汁	2018.03.13
インフルエンザウイルスB (山形系統)	5～9歳	女	2018.02.06	インフルエンザB型、38.5℃、下気道炎(気管支炎)、 上気道炎(咽頭炎)、胃腸炎(嘔吐・嘔気)	鼻汁	2018.03.13

○A型肝炎と診断された成人3名からA型肝炎ウイルス(HAV) I Aが検出された。今年に入り、当所では10名からHAVが検出され、その遺伝子型はいずれもI Aであった。この10名は年齢別で見ると、20代から60代までの幅広い年齢層で構成されており、20代が最も多かった。予後は良好な場合が多いが、高齢者が感染した場合、重症化する可能性もあるため注意が必要である。

📊 全国2018年第11週の発生動向

□全数報告の感染症（全国第11週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	343例				
3類感染症	細菌性赤痢	2例	腸管出血性大腸菌感染症	15例	腸チフス	2例
4類感染症	E型肝炎	10例	A型肝炎	18例	デング熱	2例
	レジオネラ症	14例				
5類感染症	アメーバ赤痢	8例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	22例	急性脳炎	9例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
	後天性免疫不全症候群	15例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	43例
	水痘（入院例）	4例	梅毒	79例	播種性クリプトコックス症	2例
	破傷風	3例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1例	百日咳	54例
	風しん	1例	麻しん	1例		

□定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比86%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は感染性胃腸炎(ロタウイルス)で、減少した主な疾患はインフルエンザである。

インフルエンザの報告数は42,764人(8.7)で前週比72%と減少し、例年同時期の定点当たり平均値\*(12.9)の約0.7倍である。秋田県(21.9)、新潟県(18.4)、福井県(17.7)からの報告が多く、年齢別では10歳未満が全体の約半数を占めている。

RSウイルス感染症の報告数は1,392人(0.44)で前週比107%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.28)の約1.6倍である。沖縄県(1.4)、山口県(1.3)、福岡県、鹿児島県(各1.1)からの報告が多く、年齢別では3歳未満が全体の約9割を占めている。

流行性角結膜炎の報告数は377人(0.54)で前週比102%とほぼ横ばいであり、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.45)の約1.2倍である。宮崎県、新潟県(各2.3)からの報告が多く、年齢別では20～49歳が全体の約半数を占めている。\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2018年 第12週(03月19日～03月25日)

疾病名		第11週	第12週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	365	237	86	45	34	13	27	8	10	10	4
	定点あたり	6.19	4.02	5.38	4.50	4.86	2.60	5.40	1.33	5.00	1.67	2.00
RSウイルス 感染症	報告数	36	27	12	4	3			2		5	1
	定点あたり	1.00	0.75	1.20	0.67	0.75	0.00	0.00	0.50	0.00	1.25	1.00
咽頭結膜熱	報告数	45	37	14	10	4	3		4		2	
	定点あたり	1.25	1.03	1.40	1.67	1.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	84	82	18	13	21	12	3	4		6	5
	定点あたり	2.33	2.28	1.80	2.17	5.25	4.00	1.00	1.00	0.00	1.50	5.00
感染性胃腸炎	報告数	451	382	100	36	23	33	52	42	6	78	12
	定点あたり	12.53	10.61	10.00	6.00	5.75	11.00	17.33	10.50	6.00	19.50	12.00
水痘	報告数	8	11	2	4	1		1	3			
	定点あたり	0.22	0.31	0.20	0.67	0.25	0.00	0.33	0.75	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	51	54	14	5	4	19		9			3
	定点あたり	1.42	1.50	1.40	0.83	1.00	6.33	0.00	2.25	0.00	0.00	3.00
伝染性紅斑	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	25	30	9	2	4	4	1	5		4	1
	定点あたり	0.69	0.83	0.90	0.33	1.00	1.33	0.33	1.25	0.00	1.00	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	5	1		1							
	定点あたり	0.14	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	37	25	1	1	1	21					1
	定点あたり	1.03	0.69	0.10	0.17	0.25	7.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	14	8	7		1						
	定点あたり	2.33	1.33	2.33	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数		1						1			
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	22	26	5		2			1		18	
	定点あたり	3.14	3.71	5.00	0.00	2.00	0.00	0.00	1.00		18.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2018年第1週～12週)

2類感染症	結核	47例(5)			
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	17例(1)	つつが虫病 1例
	レジオネラ症	1例(1)			
5類感染症	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	7例(2)	急性脳炎 4例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症 2例
	侵襲性肺炎球菌感染症	16例	梅毒	1例	播種性クリプトコックス症 1例
	百日咳	27例(7)			

( )内は今週届出分、再掲